

2022 年 7 月 23 日 ~ 7 月 24 日週間折りカード

△産業宣教 世界を生かす産業人 ① - 世界を変える 40 日運動(使 1:3)	△レムナント伝道学 237 伝道に相応しい準備(マタ 10:40-42)	△Remnant Day(核心) / 散らされた弟子たち 8 月学院福音化/初代教会の 70 人弟子(ルカ 10:1-20)	
<p>40 日-世界を変える 40 日運動をされたイエス様。一人で、機関別にしてもかまわない。10 日(マルコの屋上の間、教会集い利用)、使 2:42 聖日、使 2:46-47 毎日、3 週、3 か月、2 年</p> <p>御座のことで私を変える、制限された、選択された、すべてを生かすワンネス集中</p> <p>□序論_注意すること</p> <ol style="list-style-type: none">1. 私 - 私の考え2. 人 - 答えられないようにさせる言葉3. 仕事 - 教会がうまくできないようになっていくこと4. 答え - 答えも受けようとはならない。 <p>△私の考えと神様の考えが同じだろうか。私たちがすることが本当に神様が願われることと合うのか。人々の話に私の信仰をかけても良いのか。私の信仰をここに(御座)にかけなければならない。私が話す水準の低い答えをくださいと言う必要はない。これ(御座)を受けなければならない。そうすれば、神の国のことが成り立つ。</p> <p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none">1. 変えること<ol style="list-style-type: none">1) 奇跡を繰り返して生きたイスラエル2) 誇ることに福音をのがした3) サタンの 12 戦略に陥ってしまった <p>△聖日に礼拝だけよくしても答えが来る。「神様、私も神様を信じたいです」そうしたら、私に信仰が生まれた。「神様、私は神様の力が必要です。私の力を持っては世界福音化もできなくて、教会も助けることができせん」私の昔のことを少しの間捨てたが答えが来た。</p> <ol style="list-style-type: none">2. 入れること - 3. 9. 3<ol style="list-style-type: none">1) 三位一体の神様の力を植えること - 復活されたキリスト、神の国、ただ聖霊2) 創 1:27、2:7、2:18 私のいのち、たましい、生活の中に植えること →御座、時空超越、237 答え→空前絶後の答え3) 過去、今日、未来に対する答えが出てくる。 <p>△とても不必要なことをたくさんして、恵みだけ受けない。みなさんが一番最初に受けなければならない祝福が御座だ。</p> <ol style="list-style-type: none">3. 新しく持つ力<ol style="list-style-type: none">1) ただという答えが来る - キリスト、神の国、聖霊がただであるから2) 唯一性を待つ3) 再創造に挑戦 <p>□結論_300%</p> <p>私の専門性 100%、私のこれを受けなければならない相手に対する解答 100%、このことが起こるべき現場 100% そのようにして出て行かなければならない。△神様に尋ねなければならない。「神様、私が今から何年生きますか。私が何年の影響を与えて行かなければなりませんか」他の人が世界福音化できるようにしておいて行くべきだ。</p>	<p>□序論_基準(ネフィリム文化)</p> <p>レムナントの基準は、ネフィリム文化を超えることだ。24 だだ聖靈なら十分に勝つことができる。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 3 団体 - 3 団体を生かして 3 団体を超えなければならない。2. 宗教王国 - 宗教王国はみな、ネフィリム運動だ。これに勝つことができなければならない。3. 強大国 - 強大国を超えるなければならない。 <p>△237 伝道と相応しい準備をすべき、マタ 10:40-42 の決して報いに漏れないということは、必ず答えられるということだ。</p> <p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none">1. 器 - レムナントは今日の勉強だけ忠実にすれば良い。心配せずに器を準備するのだ。<ol style="list-style-type: none">1) RT 7 - レムナント 7 人が備えた器を備えれば良い。ヨセフの基準は世界福音化だったが、兄たちの基準は食べることだった。ダビデの基準は世界を生かす神殿建築だったが、サウル王の基準は自分と自分の息子が王になる王座が基準だった。2) ヘブ 11 章 - ヘブル 11 章の人々と初代教会が特に会堂に入った理由がこれだ。3) 使 17:1、18:4、19:8 - パウロが訪ねて行った理由が、レムナントに器を準備させたのだ。2. 学業 - 学業も 237 に相応しいように準備しなければならない<ol style="list-style-type: none">1) 霊性 - 霊性は祈ることだ。2) 知性 - 霊的力を持って知性は勉強することだ。3) 作品 - これを持って作品を作るのだ。すると、必ず 237 と相応しくなる。3. 伝道 - 目標は伝道であるからだ。必ず証人になると言われた。<ol style="list-style-type: none">1) コンセプト - 私の学業と生活にコンセプトを私たちの人生の中で見つけ出せば一番良い。2) コンテンツ - コンセプトにより内容であるコンテンツが出てくる。三つの庭である 237、いやし、サミットが私たちのコンセプトだが、ここにより、コンテンツが出てくるのだ。3) システム(現場メディア) - ここによりシステムを作るのだ。システムは、おもに現場に合うメディアですれば良い。ここに私たちの学業が用いられなければならない。 <p>□結論</p> <p>完全メディア時代</p> <p>△これから、完全メディア時代が来るだろう。ここに相応しいコンセプト、コンテンツ、システムを持ってメディア時代を準備しなければならない。2030-2080 時代には、病院も行かなくて建物も必要ない時代が来るだろう。これから、10 年はいままで 10 年より速度がはるかにはやくなるだろう。それゆえ、この時代を見通して、私たちの世界福音化を準備して、完全に 237 に相応しい準備をしなければならない。今、漠然としているが、ずっと祈れば見える。それゆえ、レムナントは、特に目を開いたとき、寝るときだけ祈ってもかまわない。</p>	<p>牧師 - 70 か所伝道だけする地教会 「大教区制度」(魚が入ってくる事ができる漁場) 重職者 - 70 影響 初代教会に起きた「現場教会」回復 レムナント - 237 準備「世界教会」準備 △牧師はすべてみなを生かさなければならぬ。長老は 70 地域、70 の国に、レムナントは世界に影響を与えることができなければならない。悟る日まで苦勞する。</p> <p>□序論_サミットの生活 セッティング</p> <ol style="list-style-type: none">1. 御座のサミット<ol style="list-style-type: none">1) 三つの国(世の国、サタンの国、神の国)2) 空中の権威 奪われたので見つけ出さなければならない。3) 御座の力によって回復しなければならない。2. 生活 - 編集 - みことばを聞いて、本を読んで、続けられれば、答えが出てくる。設計 - 祈りに変わる。 デザイン - 現場に 300% 合うように準備3. ただ、唯一性、再創造される 237 の答えが出てくる。 <p>1 迫害の中に答え</p> <ol style="list-style-type: none">1. 神の国 - イエス様が一番たくさん言われたこと2. 5 つの特徴 - 現場に送られるとき、二人ずつ地域現場に送られた。神の国が臨んだと話さない。悪霊を追い出していやしをした。迫害を受けるとき、報いがあると言われた。3. まことの報い(マタ 10 章) <p>2 いやがることの中に答え</p> <ol style="list-style-type: none">1. バプテスマのヨハネを殺したユダヤ人2. 福音でない宗教なのでイエス様の教えを拒否したユダヤ人3. ユダヤ人は安息日を聖なるものとして守ったが、イエス様は安息日にいのちを生かした。4. イエス様が悪霊を追い出された理由は 100% 悪霊文化であるため5. 家族を拒否したのではなく緊急性を言われたこと	<p>3 見えない所に答え(マタ 13 章)</p> <ol style="list-style-type: none">1. なぜ? - いのちを持っている人はわかるように、にせ物は聞き取れないように2. 目に見えないこと - からし種、パン種、畑に隠された宝、ふる敷包の中にある貴重な真珠3. 足を洗う奴隷(バプテスマのヨハネ) - キリストを正しく紹介して死ぬならばそれよりもっと大きいことはない。4. イエス様に会ったときに起こる 根源的いやしに答え <ol style="list-style-type: none">1. 超自然的いやし - 根源的いやしが起こるとき2. 伝統(パリサイ人) - 伝統と合わないイエス様を非難したパリサイ人3. ダビデの子(マタ 15:22) - カナンの子の信仰 △神様がキリストを送られた理由は、救いのため。救いは根源的なことをいやす。病人に会えば根源的いやしを教えなさい。 <p>□結論_散らされた弟子たち</p> <p>残りの者、巡礼者、征服者 - どんな状況も理由がない。それでこそ、道を行くことができる。それでこそ、暗やみを砕くことができる。それが祈りだ。 「70 弟子」 - 無条件 70 弟子を見つけなさい。三つの現場を見れば良い。<ol style="list-style-type: none">1. 人々の現場 - みなさんはキリストと使徒に代わる代理人、現場に伝える使者、神の国に名前が記録された人2. 未来現場 - カルバリの丘、オリブ山、マルコの屋上の間を見れば確かに見える。3. 私の現場 - 1 番、2 番を持って行けば私の現場で神様が準備しておられる弟子が出てくる。 ・結論 - 競争者なく勝利 △牧師は 70 か所地教会、重職者は 70 人に影響、レムナントは 237 のことをセッティングしなさい。私たちは、そのような力がない。これを編集しなさい。セッティングしておいて祈り始めれば答えが始まる。</p>

<p>△区域メッセージ カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の間の契約と私の 24(使 1:12-14)</p>	<p>△聖日 1 部礼拝 天地開闢の決断(ハガ 2:1-9)</p>	<p>△聖日 2 部礼拝/神殿建築献身礼拝 だれもが来れる神殿(マコ 9:38-43)</p>
<p>□序論 「カルバリの丘契約、オリーブ山契約、マルコの屋上の間」の契約は初めからあった。もし重職者や高齢な方々がこの部分を味わうならば、モーセのようになる。モーセに与えられたメッセージが血の契約「血のいけにえをささげに行きなさい」カルバリの丘契約だ。「わたしがあなたがたとともにいる」これが神の国、オリーブ山契約だ。そして「力を与える」と言われたが、高齢なモーセがこれを握ったところ働きが起こった。マルコの母マリヤ、イエスの母マリヤのような女たちがこの契約を握ったのだ。もし私たちがこの契約を握ることができるならば、同じ答えが来る。</p> <p>□本論 1. カルバリの丘—すべて解決(完成された契約) 1) ヨハ 19:30 「完了した」と言われた。創 3 章 15 節「女の子孫が蛇の頭を踏み砕く」この契約をみな成し遂げられたのだ。 2) 権威—キリストがこの権威を持って「死の権威をうち破って、私たちとともにいる」と言われた。だから、この契約を味わわなければならない。 3) ただ、唯一性、再創造—すると産業と学業に、ただ、唯一性、再創造の答えが来る。しかし、私たちの現実がそうではないように見えて、直ちに世の中に出て行けば難しい。それゆえ、これを味わえないだけでなく、特に必要がないように見える。だから、私たちが目に見えないこの力を持っていてこそ、ただ、唯一性、再創造が見えるのだ。 2. オリーブ山—回復するミッション 1) 40 日—神の国 それゆえ、完全に 40 日間、神の国のことを説明された。 2) 刻印、根、体質(わざわい)—ミッション 間違ったことをたくさん知っていたが、40 日間、完全に刻印、根、体質になったのを覚えてしまったのだ。イスラエルとローマに多くのわざわいがあるが、恐れる必要はない。それゆえ、「死も恐れない」という確実なミッションを与えられたのだ。 3) いのち そして、「死も恐れない」という、その答えを得たのが、今、オリーブ山だ。 3. マルコの屋上の間 1) カー証人「しかし(ただ) 聖霊が臨めば力を受けて証人となる」 2) 集中—この契約を握って集中したのだ。これが礼拝と祈りだ。 3) 門—すべての門がみな開かれたが、これがタラップだ。</p> <p>□結論 すると、どのようにしなければならぬのか。 1. 私の考え—神様のことがより良い。 2. みことば—今日のみことばの流れが見える 3. 絶対—絶対という未来が来る。</p>	<p>△天地開闢の決断は、世界再創造の決断で、神殿は私と地域、世界、時代を変える方法だ。文化を変える教会がない。</p> <p>□序論 1. 建築を始めて 1 か月後、力が抜けたイスラエルを見て、ハガイに与えられたみことば—あなたがたは家は美しく作ったが、主の宮だけではないか。 それゆえ、種を撒いても収穫が少なく、食べても腹がいっぱいでなくて、飲んで満足でなくて、着ても暖かなくて、賃金を受けても穴が開いた袋になり(ハガ 1:6)、天は露を降らすことをやめ、暗やみに覆われて、すべてすることに続けてわざわいが来る(ハガ 1:10-11)。今、起きて神殿を再建しなさい。わたしがともにいる。 2. 気を抜くなと語られた神様 1) いらぬ言葉—「以前の神殿は金で作ったが、やっと解放された私たちがどのように神殿を建築するのか。バビロン神殿はものすごいが……」 2) このとき、神様が与えられたみことば—気を抜くな。黄金で作った以前の神殿、エジプト偶像が世界を生かしたか。 3) 天と地と海と陸が揺り動かされる。237 か国がいやされて、次世代がサミットとして起きるだろう。 △神殿建築を置いて私の生涯で、一生の信仰をかけて決断して決意すべき 3. 持っていることがないと考えるイスラエルが持っている三つのこと 1) 何もないが残りの者 2) 出エジプトした時の契約が今でもそのまま! 3) わたしの霊がずっとあなたがたに留まっている。</p> <p>□本論 1. 確実なみことばの証拠を握りなさい。 1) 出エジプトのとき、契約を握ったら—10 の奇跡でエジプトがひっくり返された、その契約が私たちに留まっている。 2) バビロンがイスラエルをなくそうとするたびに神様が働かれた 3) イスラエルは戻って神殿を再建しろと言ったクロス王の命令がなされる時刻表 2. ワンネスの力の証拠を握りなさい—総督ゼルバベルと大祭司ヨシユアとすべての民に話せ △どんなに力がなくても、契約を握ってワンネスになれば 1) 紅海とヨルダンは分かれて、エリコ陥落、エモリに勝利、アナク山征服 2) 死を覚悟して決断したエステルとすべての民の断食祈りに奇跡 3) 契約を正確に握った人々のワンネス祈りに奇跡 3. 今日をささげるのではなく未来をささげること 1) ゼルバベル、ヨシユア! 強くあれ(ハガ 2:4) 一人の意志ではなく、神様のみことばを握って立ち上がりなさい。 2) 銀、金はわたしのもの(ハガ 2:8) 3) 後の日の栄光が以前の栄光より大きい(ハガ 2:9)</p> <p>□結論_主の御告げ(二回)、万軍の主の御告げ(五回) △この献身によって天と地と海と陸と国々を揺り動かされる。</p>	<p>24 答え—霊的問題があったり、悪霊につかれた人々は、24 神様の答えの中に入って行けば良い。 だれでも来ることができる教会—だれでもわたしの名で悪霊を追い出して救われるようにすれば、水一杯も報いを失わない。そんなことを問い詰めてつまづきを与えることになれば、子どもに大きい石臼を首にゆわえつけて水に投げ込むようだとされた。</p> <p>□序論 私から答え 1. 教会—神殿—イエス・キリストによって救われた者が集まれば教会だ。集まって神様の祝福を味わうことができる所が神殿だ。 2. 御座—味わう—御座の祝福をこの地で味わえるようにすることが教会で、神殿だ。 3. あかり(ともしび)—旅人—幕屋の中にはともしびが 24 時ついている。旅人も見ることができるよう、あかりを常につけるのが教会だ。</p> <p>24、25、永遠—一番最初に受ける答え △このようになれば、だれでも来ることができる教会となる。 □本論 プラットフォーム、見張り場、アンテナ—見張り台 1 千個 五種類の人々が来ることができるプラットフォーム、見ることができると見張り場、通じるアンテナを作るのだ。このような見張り台を 1 千個作ろう。 1. 237、いやし、サミット—実際に味わう 1) 庭—異邦人、祈り、子どもたちの庭 2) 変化—その人たちが来て変わることができる教会 3) 見張り台—見ることができると見張り台 2. 捨てられた者、病人だ者—来ることができるようにさせなさい。 1) 集会 2) 一人で祈りできるシステム 3) 施設—一人で恵みを受けることができるシステム 3. 次世代、TCK、RT—が来ることができるようにさせなさい。 1) 食べて生きる世の国だけを知っている。 2) サタンの国と 3) 神の国が何か知って変化させることができるべき △この働きをできるように、先に祈りの大きい力を受けなければならない。 4. Elite—エリートがくることのできる教会 1) 金土日時代 2) 人材学校 3) 特殊学校 5. 特別な人々—予備—特別な技能を持った人が来ることができる教会を作りなさい。自分たちの間で集まるようにさせなければならない。予備の人物が多い。 □結論 私の見張り台—彼らを生かすための私の見張り台を作りなさい。 見張り台の中の見張り台は人だ。本当に体験してみなさい。天と地と海と陸を揺り動かすということは、世界を動かすということだ。 △契約だけ握れば、神様が成し遂げられるということだ。「神様、私の人生すべてを世界福音化にオールインします。私の人生の日を数える知恵を与えてください。1 千の見張り台を建てる働き人を立ててください」 24 すればすべての部分に変化が起こる。 みなさんの 24 幸せの祈りは、誰も止めることができない。</p>